

暴力行為根絶に関する決議

長崎市長伊藤一長氏が市長選挙期間中の4月17日に、選挙事務所前で銃撃され、死亡するという凶悪な事件が発生したことは、痛恨の極みであり、強い憤りを禁じえない。

私たちは、この許しがたい行為に対し強く抗議するとともにこのようなことは絶対にあってはならないことであり、亡くなられた伊藤一長市長に対し、心から哀悼の意を表すものである。

今回の事件は、市民の平和な生活を守るためにも、政治家や市民の自由な言論活動に対し、凶弾によって封じようとする極めて卑劣な犯罪で、自由と民主主義に対する重大な挑戦であり、断じて許されるものではない。

平塚市議会としては、昨年成立した平塚市自治基本条例においても恒久平和の実現と基本的人権の尊重をうたい、自治の推進を図ることを目的として、市民が安心・安全に生活できる社会の実現を希求してきたところである。

よって、我々は、今後とも全市民とともに、いかなる暴力行為も許さない社会環境の醸成に努め、暴力のない平和な社会の実現と民主主義擁護のため、重大な決意をもって臨むものである。

以上、決議する。

平成 19 年 6 月 2 6 日

平塚市議会